

国土地理院コンプライアンス・アドバイザー委員会議事概要

日 時 平成31年3月18日(月)

場 所 国土地理院 特別会議室

出席委員 委員長 出口 正義 専修大学法学部教授

委員長代理 松沼 和弘 弁護士

委 員 平沢 照雄 筑波大学人文社会系教授

(当日欠席、事前に資料を提示し意見を聴取)

議事概要

1. 審議概要

- 1) 平成30年度国土地理院コンプライアンス報告書(案)について
- 2) 平成31年度国土地理院コンプライアンス推進計画(案)について

2. 委員からの主な意見等

意 見 ・ 質 問	回 答
<p>【平成30年度国土地理院コンプライアンス報告書(案)について】</p> <p>○職員のコンプライアンス意識向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none">・研修の講義の中に、SNSなど最近の社会の状況を踏まえた事柄を盛り込む事は重要であり、非常に良い取組みである。・セルフチェックの回答及び解説を内部HPに掲載するなどの取組みも、職員の意識向上には大事な事であり、今後も引き続き取り組んでいてもらいたい。・講習会等については、繰り返し説明する事も大事であるが、マンネリ化を防ぐ為にも、いかに内容をリニューアルしていくか。またセルフチェックの正解率の低い問題については、どうすれば理解してもらえるのか、が今後の課題であろう。 <p>○事業者との適切な対応</p> <ul style="list-style-type: none">・国土地理院が行っている発注者綱紀保持の取組みについて事業者を知ってもらう事は重要である。 <p>○入札契約手続きの見直し及び情報管理の徹底</p> <ul style="list-style-type: none">・契約に関する情報の管理はどのように行っているのか。	<ul style="list-style-type: none">・引き続き、検討していきます。 <ul style="list-style-type: none">・個人情報を含む事業者のデータについては、特定のサーバーに保管しパスワードで管理しており、特定の者のみしかアクセス出来ないようにしています。また、パスワードにつきましても定期的に変

意見・質問	回答
	更するなど、情報流失には十分注意しております。
<p>○コンプライアンス関係通報窓口の周知と適正な運用</p> <p>○監査の強化・充実</p> <p>・特になし</p> <p>【平成31年度国土地理院コンプライアンス推進計画（案）について】</p> <p>・ハラスメントなどの社会的問題を盛り込むなど、新しい項目も追加されており、評価できる計画となっている。</p> <p>また、こういった項目を取り上げる事は、職員の意識付けとしても重要なことである。</p>	